

みなと 水門

—言葉と歴史—

歴史学・文学・言語学・民俗学など諸学の粋を集め、
ジャンルを越えた新たな学問世界への扉を開く。
歴史言語文化研究の交流拠点、開港。

大東文化大学大学院外国語学研究科日本語言語文化学専攻主催
水門の会共催シンポジウム

上代における文化圏とは何か —文化圏から文学史の再構築へ—

日時：2010年10月3日（日）13:00～18:00

場所：大東文化会館ホール（東武東上線「東武練馬」駅下車2分）

司会 東京成徳大学教授 増尾伸一郎

◇基調報告

大安寺文化圏から文学史の再構築へ

大東文化大学教授 藏中しのぶ

◇上代における文化圏の諸相

万葉集と皇子文化圏

実践女子大学教授 池田三枝子

〈百済・倭〉漢字文化圏

上智大学教授 瀬間正之

地理学における「文化圏」の概念

国際日本文化研究センター准教授 森洋久

◇講演

菟卒伝の諸相

奈良女子大学名誉教授 佐藤宗諄

大官大寺の遺跡について

岡山大学元教授 狩野久

◇パネル・ディスカッション

国風暗黒時代の和歌文化圏

國學院大學客員教授 近藤信義

総括

東京成徳大学教授 増尾伸一郎

懇親会

主催：大東文化大学大学院外国語学研究科日本語言語文化学専攻

共催：水門の会

〈備考〉日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究（C））研究代表者 藏中しのぶ

「大安寺文化圏の研究—鑑真伝を軸とする知的体系の継承と人的ネットワーク—」

水門の会事務局

〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1 大東文化大学外国語学部寺村政男研究室